



人権だより ながいと

事務局：糸島市立 長系公民館内 Te&Fax 092-323-2032

2019年 1月 15日発行



日頃から市同協長系支部の活動にご支援、ご協力頂き有り難うございます。わたしたちは一年間「四者学習会」「フィールドワーク」「人権映画祭」など開催してきました。

各行政区で実施していただきました「行政区研修会」では多くの参加が有りました。「人権ビデオ」の鑑賞により人権を考えるキッカケになったと言えます。

今後は多くの人に参加していただき、さらに人権意識の高まりを図っていきたいと思います。わたしたちの活動は、まだ弱いと思いますが校区の皆さんと協力して「人権の花咲く長系」を目指して活動をすすめて行きます。

糸島市同和教育推進協議会 長系支部
支部長 牧園 保男



飯原行政区研修会の様子



平成30年度 活動報告

四者合同学習会「ドリームマップ ワークショップ体験」

平成30年 7月27日（金）19:00～



今年のテーマは“ドリームマップづくり”。いわゆる自分自身の将来を設定するという作業でした。小学校時代に「大人になったらこんな仕事につきたい・・・」などといった作文を書かれた方も多はず。今回のマップづくりには、作文ではなく具体的に自分の夢を設定していくという作業がありました。

ドリームマップインストラクターである市川慶輔講師をお招きし、参加者それぞれがグループ内で意見交流しながら将来像を作っていく作業は各自の夢を知ること面白い展開となり盛況でした。これもグループ討議をとってお互いの人権・人格を尊重するという視点に基づいた学習であったと思います。



まずは夢を描いてみましょう！



意外な夢に話が弾みます



楽しい世界になりそうですね



あなたの夢が周りを元気にします！！

合同フィールドワーク「大刀洗平和記念館と戦跡巡り」

— 歴史・平和・人権 —

平成 30 年 9 月 29 日 (土) 8:30~



今年度のフィールドワークは、大刀洗平和記念館と大刀洗飛行場関連戦跡などを訪ねました。

大刀洗記念館がある場所には当時広大な「大刀洗飛行場」がありました。日本の陸軍が誇る西日本最大の航空基地でしたが昭和20年の空襲により、わずか26年でその姿を消してしまいました。この飛行場は数多くの若き特攻隊員の出撃を見送るなど特攻隊員ゆかりの地でもあります。筑前町では、この地域でおきたことを忘れず語り継ぐために平和記念館を設立されました。

頓田の森では昭和20年3月一発の爆弾により尊い31名の児童の命が奪われました。現在は何事もなかったようにのどかな田園地帯に囲まれた住宅地となっています。戦争の悲惨を後世に語り継ぐ人が年々少なくなりますが、わたしたちはあらためて今の平和を守り次の世代に引き渡さなければなりません。



多くの方に参加していただきました



ボランティアガイドさんが語り継ぐ戦争の実像



充実した展示内容の平和記念館

人権週間街頭啓発&人権映画祭「じんじん」

平成 30 年 12 月 1 日 (土) 8:45~街頭啓発、13:15~映画祭



小学校での街頭啓発の様子



12月1日、市同協長系支部では人権週間（12月4日～11日）に合わせ「街頭啓発」「人権映画祭」の取り組みを行いました。

人権映画祭では映画の上映に先立ち、前原中学校3年生の重松こはるさんの「児童虐待」と題した人権作文の発表がありました。普段の生活で見聞きするニュースから、子どもを取り巻く社会問題に目を向け憂える若い感性あふれる作文は、悲痛な事件の中であってなお未来への希望を感じさせるものでした。

また映画「じんじん」からは、様々な立場の大人たちの地域や子どもに対する深い愛情を感じ、上映後には赤くなった目をハンカチで抑える男性の姿も見られました。わたしたちの活動がこれからの世代をよりよく育み、引き継がれていくことをあらためて願う映画祭となりました。



感動の涙いっぱい映画でした



社会や周囲への関心が人権を考える第一歩です

